

第29回(平成24年度)助成者一覧表

1・研究助成

部門	研究者	研究テーマ・等
工 学	平林智子 (名古屋大学 大学院工学研究科 機械理工学専攻 助教)	*機械理工学 *しりもち転倒による大腿骨近位部骨折の可能性の調査
	泉 隼人 (名古屋工業大学 大学院工学研究科 機能工学専攻 助教)	*マイクロマシン工学 *水素による延性増大効果を援用したダクタイルシリコンマイクロプローブの開発
	松井良介 (愛知工業大学 工学部 機械学科 講師)	*粉末冶金、材料力学、塑性加工学、材料機能工学 *TiNi形状記憶合金の傾斜機能化に関する研究
	佐野泰之 (愛知工業大学 工学部 建築学科 講師)	*環境工学 環境振動 *盛土・切土区間における交通振動伝搬の予測手法の提案
医 学	市原 学 (名古屋大学 大学院医学系研究科 准教授)	*環境労働衛生学 *フロン代替物質ジクロロプロパン、ジクロロメタンの胆管癌誘発作用に関する研究
	飯岡英和 (愛知医科大学 先端医学研究センター 助教)	*細胞生物学、腫瘍病理学 *新規抗がん療法を目指した細胞極性制御因子による腫瘍抑制効果の研究
法 学 ・ 経 済	中村さやか (名古屋大学 大学院経済学研究科 准教授)	*医療経済学・応用ミクロ計量経済学 *健康と健康行動の決定要因についての研究
	金 彦叔 (名古屋大学 法学研究科 特任准教授)	*国際私法、国際法 *抵触法秩序における条約適用の構造的分析
	岡部桂史 (南山大学 経営学部 経営学科 准教授)	*日本経営史・日本経済史 *戦前期アジア間貿易における総合商社の役割
	土岐孝宏 (中京大学 法学部 准教授)	*民事法学、保険法 *保険契約責任と免責法理に関する考察
	石井里枝 (愛知大学 経営学部 経営学科 准教授)	*経営史・経済史 *戦前期の日本企業における経営組織の展開に関する歴史的研究 —企業間の比較の観点から—
	上杉めぐみ (愛知大学 法学部 助教)	*法学(特に消費者法・民法) *イギリスの不招請勧誘規制に関する一考察 —日本での導入の手掛かりとして—
芸 術	金子恵美 (愛知県立芸術大学 大学院 美術研究科 博士後期課程)	*デザイン学(音環境デザイン) *日本の生活文化における音環境の特性とデザイン事例の研究 (音環境とデザイン事例の関係性を明らかにし、これからのデザインに生かされるべき音環境のあり方を提案するための基本調査を行う)
計	13名	

2. 海外助成

部門	研究者	研究テーマ・等
工	<p>判治 剛</p> <p>(名古屋大学 大学院工学研究科 社会基盤工学専攻 准教授)</p>	<p>*鋼床版の縦リブ・横リブ交差部に生じる疲労損傷に関する研究</p> <p>*アメリカ カリフォルニアで開催される鋼道路橋の鋼床版に関する国際会議に参加し、研究成果を発表するとともに、鋼床版の疲労を専門に研究する多くの研究者達と意見交換を行い情報を収集する</p>
	<p>金 日龍</p> <p>(名古屋大学 大学院工学研究科 助教)</p>	<p>*Apatite formation from single crystals of calcium compounds under hydrothermal condition</p> <p>*韓国の大邱で開催される「The 29<sup>th</sup> Korea-Japan international seminar on ceramics」に参加し、カルシウム化合物の単結晶を用いたアパタイトの合成と結晶成長について発表するとともに意見交換を通じ韓国のセラミックス及び生体材料分野の研究動向について調べる</p>
	<p>新家寛正</p> <p>(名古屋大学 大学院工学研究科 マテリアル理工学専攻 博士後期課程)</p>	<p>*TEMその場観察によるSiC溶液成長核形成における多形決定機構の解明</p> <p>*ポーランドのワルシャワで開催される国際会議17<sup>th</sup> International Conference on Crystal Growthに参加し研究成果を発表するとともに意見交換を行う</p>
	<p>安在大祐</p> <p>(名古屋工業大学 大学院工学研究科 情報工学専攻 助教)</p>	<p>*インプラント型通信機端末の位置推定に関する研究</p> <p>*中国 上海 The Sixth Asia-Pacific conference on Environmental Electromagnetics (CEEM 2012)にて研究成果を発表、関連研究の情報収集を行う</p>
	<p>鈴木博貴</p> <p>(名古屋工業大学 大学院工学研究科 助教)</p>	<p>*滑面および粗面壁上の壁面乱流とその中での熱輸送機構に及ぼす主流乱れの影響の解明</p> <p>*フランス ポアティエ市及びリヨン市でそれぞれ開催される国際会議に参加し壁面乱流の数値計算に関する研究、主流乱れ(格子乱流)に関する研究成果を発表するとともに研究テーマに関する情報収集を行う</p>
	<p>篠原悠作</p> <p>(名古屋工業大学 大学院工学研究科 博士後期課程 情報工学専攻)</p>	<p>*2段アクチュエータに対する入力飽和に起因した振動の抑制を考慮した制御系設計</p> <p>*イタリア ヴィチエンツァで開催される国際会議 IEEE International Conference on Mechatronics に参加し研究成果の発表および意見交換を行い関連研究の動向調査を行う</p>
	<p>箕輪昌幸</p> <p>(愛知工業大学 工学部 電気学科 教授)</p>	<p>*風力発電設備の雷害防止に関する研究 一風車ブレードの雷保護一</p> <p>*ブラジル ポーニートで開催される国際会議に参加し、研究テーマの雷害対策に関する発表及び研究開発の調査、情報収集を行う</p>
	<p>袁 輝輝</p> <p>(愛知工業大学)</p>	<p>*コンクリートを充填した鋼製橋脚の水平2方向地震力に対する耐震性能に関する研究</p> <p>*中国南京市東南大学、天津市天津大学にて研究結果、研究方法について情報交換し、研究内容の充実を図り、橋脚の耐震性能をより発展させる</p>
	<p>岡谷 賢</p> <p>(名城大学 理工学研究科 博士課程)</p>	<p>*大規模避難シミュレーションにおける避難者の心理的状態及びコミュニケーションに関するモデリング手法について</p> <p>*アメリカ合衆国 ミネソタ州で開催される国際会議(Autonomous Agents and Multiagent Systems)に参加し研究成果の発表をするとともに、ミネソタ大学との共同研究を行う</p>
	<p>富田耕史</p> <p>(名城大学 理工学部 数学科 准教授)</p>	<p>*連分数の実2次体への応用</p> <p>*韓国の浦項にあるPOSTECのHyun Kwang Kim教授およびその研究室と交流をもち共同研究者とともにGauss予想を解くことを目的としてさらに研究を進める</p>
学	<p>波岡知昭</p> <p>(中部大学 工学部 機械工学科 准教授)</p>	<p>*バイオマスガス化ガス駆動燃料電池用高ロバスト燃料極の創成</p> <p>*EU加盟国で開催される21<sup>th</sup> European Biomass Conference and Exhibitionに参加し研究成果を発表するとともに、最新のバイオマス利活用技術、応用例などの情報収集を行う</p>
	<p>保黒政大</p> <p>(中部大学 工学部 電子情報工学科 准教授)</p>	<p>*静脈画像を利用した個人識別とその精度向上策に関する研究</p> <p>*欧州で開催される国際学会及びワークショップに参加し研究成果を発表するとともに関連する研究動向を調査する</p>
	<p>松本嘉孝</p> <p>(豊橋技術科学大学大学院 工学研究科 建築・都市システム学専攻 准教授)</p>	<p>*森林域における有機物および栄養塩類の発生メカニズム解析および循環量評価</p> <p>*フィンランドにおいてThe Finnish Forest Research Instituteと共同でシンポジウムの開催を企画する またFiner Leena教授との情報交換や討論を行い共同研究できる分野について検討をする</p>
	<p>河中治樹</p> <p>(愛知県立大学 情報科学部 情報科学科 講師)</p>	<p>*事例ベースの人物姿勢認識に基づく自然なモーション生成に関する研究</p> <p>*イタリアのフィレンツェで開催される国際会議 European Conference on Computer Vision およびInternational Conference and Exhibition on 3D Body Scanning Technologiesに参加し世界での現在の研究動向を調査し、あわせて各国の研究者と討論をして自らの研究遂行に役立てる</p>

部門	研究者	研究テーマ・等
	橋本光広 (名古屋大学 大学院医学系研究科 細胞生物 特任助教)	*小脳の発生・形態形成・神経回路網形成・生理機能を制御する統合原理を明らかにすること *アメリカ ニューオーリンズにて開催される北米神経科学会において最新の研究成果を発表し、この成果を広く世界の研究者に発信するとともに議論、情報交換を行い共同研究の獲得を目的とする
医学	安井孝周 (名古屋市立大学 大学院医学研究科 腎・泌尿器科学分野 講師)	*尿路結石の形成機序の解明と網羅的遺伝子探索法を利用した遺伝子診断法の開発 *デンマーク コペンハーゲンで開催される欧州尿路結石症学会に参加し研究成果を発表するとともに情報収集を行う
	谷川 徹 (愛知医科大学 耳鼻咽喉科 准教授)	*MRI用ガドリニウム系造影剤が内耳に及ぼす直接的影響について *カナダ バンクーバーのアメリカ耳鼻咽喉科学会が開催される地で共同研究者Hillary Brodie耳鼻咽喉科主任教授と共同研究についての打合せを行う
法学・経済	荒渡 良 (名古屋大学 大学院経済学研究科 准教授)	*国債発行に関する動学的政治経済分析 *シンガポール国立大学経済学部の研究者達と国債発行の内生的決定を分析するためのマクロモデルについてまた、国債発行残高のクロスカントリー・データに関する実証分析についての意見交換を行う
芸術	七條めぐみ (愛知県立芸術大学大学院 音楽研究科 博士後期課程)	*ドイツ・バロック音楽におけるフランス趣味 *ドイツを中心とするヨーロッパの図書館に赴き、バロック時代のフランス音楽の楽譜所蔵、フランス人音楽家の在籍、および宮廷音楽のレパートリーを調査する
計	19名	